

鴻池グループ インド現地法人

KONOIKE ASIA(INDIA) PVT.LTD.

北インド サービスご案内



2014年9月

KONOIKE ASIA (INDIA) PVT. LTD. (KAI・鴻池運輸インディア) は、2012年4月ニューデリー本社で営業開始し、お蔭様で3年目を迎えました。

現在はグルガオン本社・チェンナイ支店・ムンバイ支店の3拠点で活動しております。

当初よりエンジニアリング事業と国際フォワーディング事業を中心にサービスをご提供して参りましたが、お客様の国内物流ニーズにも対応する為、北インドではICD*を中心とした倉庫事業・トラック事業も拡充する運びとなりました。（*インランド・コンテナ・デポ）

ICD Faridabadを運営するACTL社と戦略的パートナーシップを締結し、他社サービスと一段の差別化を図り3PLを展開致します。

北インドにおいて、お客様にとって「価値創造パートナー」になれるよう一層の努力をしていく所存です。

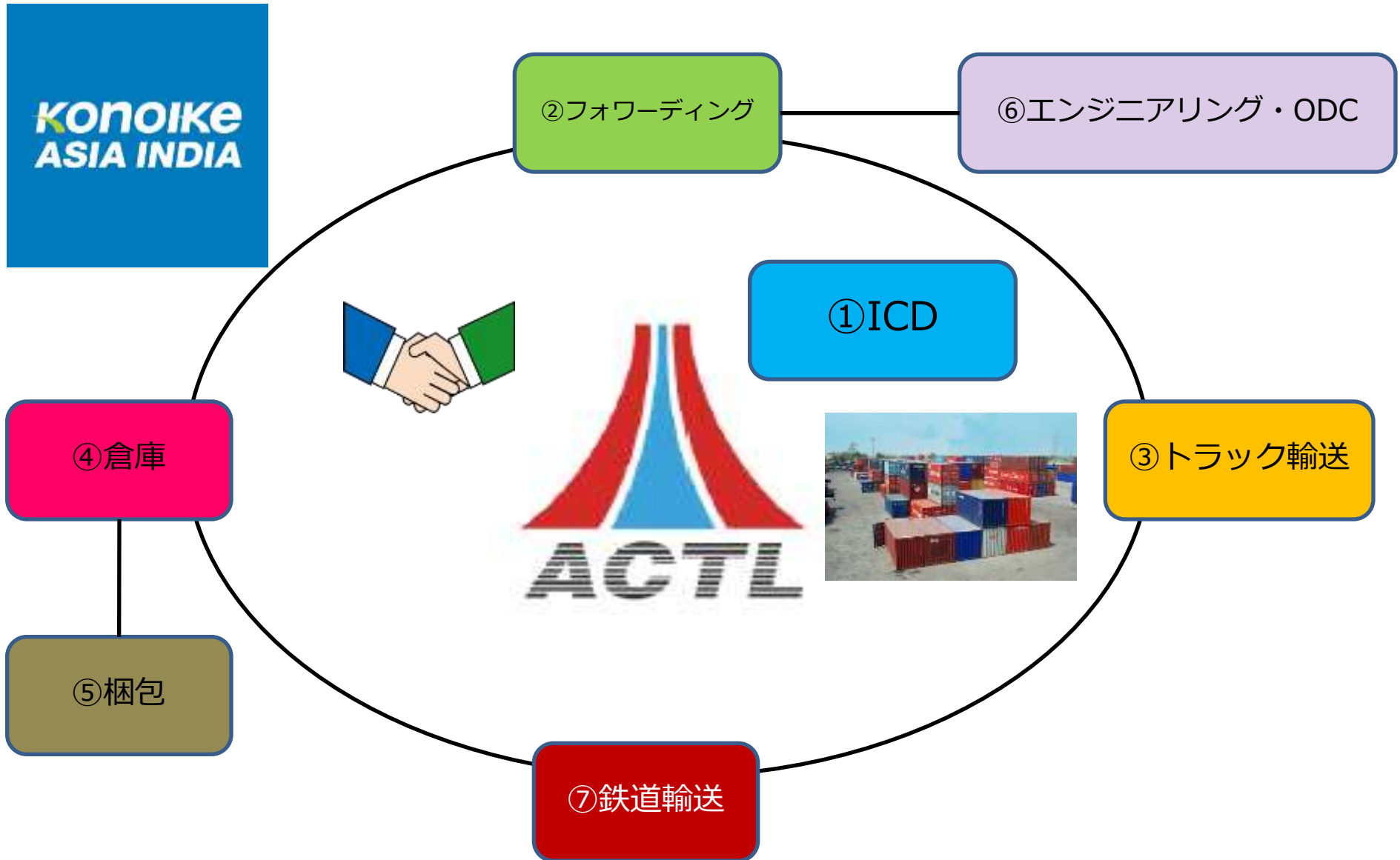
Managing Director 田邊 嗣朗

2. ACTL社との戦略的パートナーシップ契約



ICD運営会社ACTL社と戦略的パートナーシップ契約を結びました。
ICD Faridabad内でお客様にご満足頂くサービスをご提供致します。

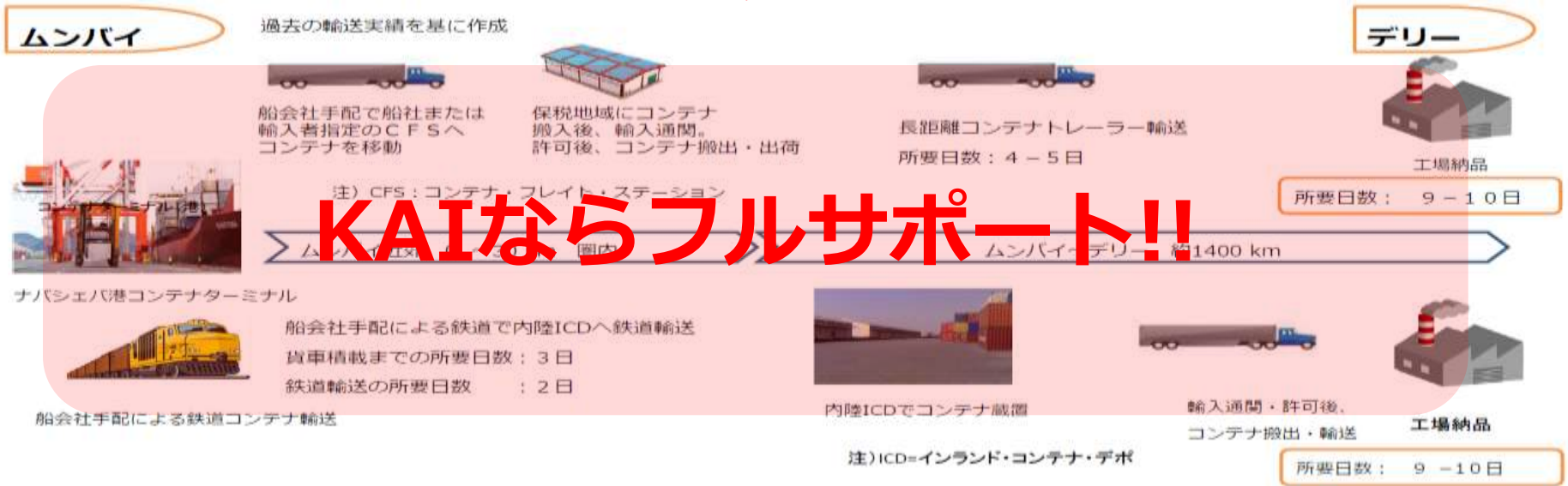
3. KAI 北インド 7サービス



3. KAI 北インド 7サービス



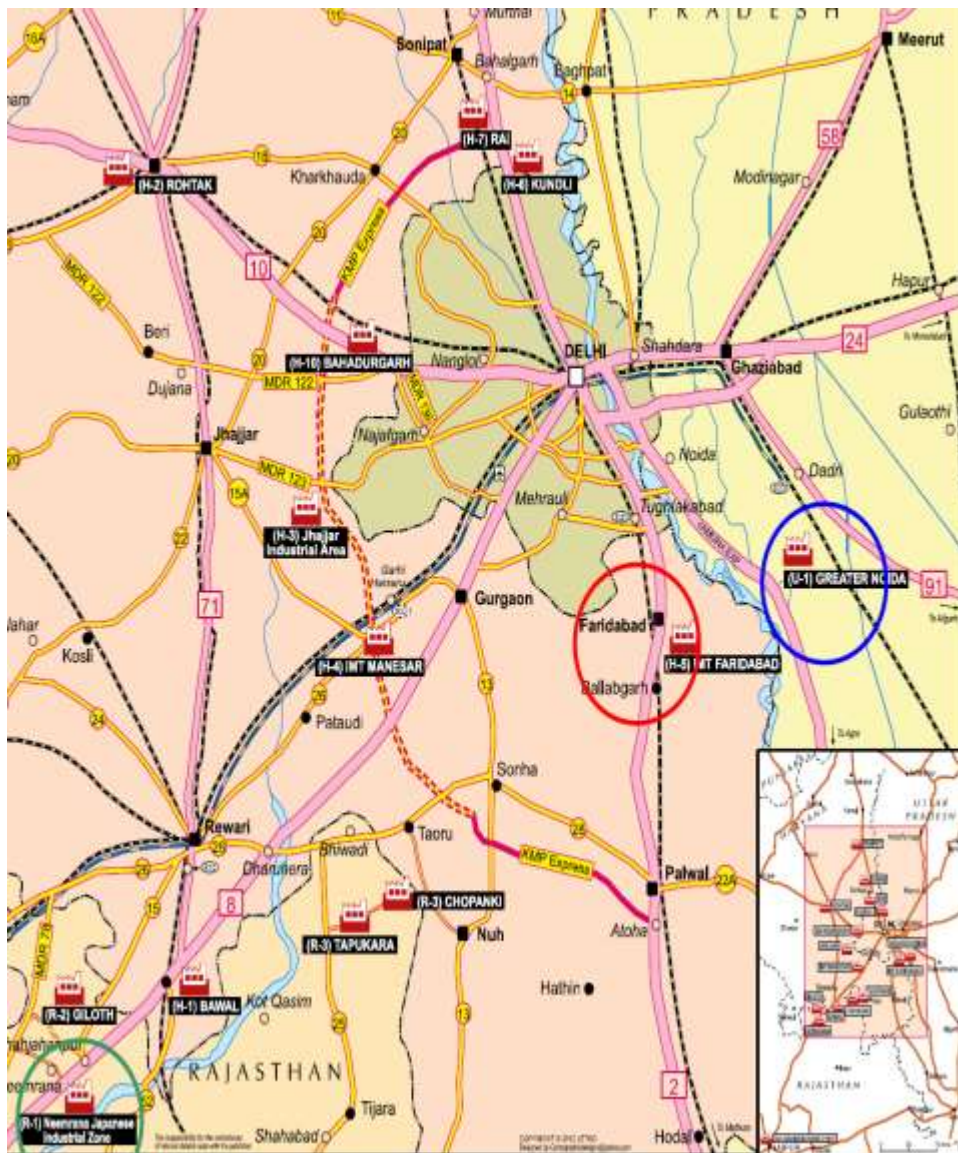
通常は全コントロールできませんが



4-① . ICD事業



4-① . ICD事業



【立地】

- NH2とNH8の間に位置する為、全ての工業団地に便利です。
- ICD TKDの近くに位置します。
- ストライキがありません。
- ハリアナ州に位置する為、デリーNCRの交通制限の影響を受けません。

参照 : JETRO Industrial Map of Delhi NCR

【輸入】

- ナバシェバ港から鉄道もしくはトレーラー輸送に関係なく、
鴻池グループ国際一貫複合輸送が受けられます。
(鴻池グループの手を一回も離れません)
- 通関場所をICD Faridabadに一ヶ所に定め、安定した通関手続が可能です。
(緊急貨物もナバシェバ港からOLT輸送し、当ICDで通関可能です)
- 当ICD内作業は全てKAIを通じて作業可能となり、安全かつ安心です。
(鉄道オフロード・開梱点検・コンテナ荷繰り・デバン作業・倉庫保管等)
- 鴻池グループ扱い貨物の当ICD内作業は、KAIを通じてトレース可能です。
(コンテナ保管・通関・輸入検査・デバン作業・倉庫保管状況等)
- リーフアー貨物の取り扱いも可能です。(リーフアープラグ72個あり)

*各ICDによって受託禁止アイテムがございます。KAIは事前にご確認をさせていただきます。

【輸出】

- ICD Faridabadから、鉄道もしくはトレーラー輸送に関係なく、鴻池グループ国際一貫複合輸送が受けられます。
(鴻池グループの手を一回も離れません)
- 通関場所をICD Faridabadに一ヶ所に定め、安定した通関手続が可能です。
(緊急貨物も当ICDで通関し、OLT輸送にてナバシェバ港積が可能です)
- 当ICD内作業は全てKAIを通じて作業可能となり、安全かつ安心です。
(倉庫保管・梱包・バン詰め・コンテナ保管・鉄道オンロード)
- 鴻池グループ扱い貨物の当ICD内作業は、KAIを通じてトレース可能です。
(倉庫保管・梱包・バン詰め・通関・輸出検査・コンテナ保管状況等)
- リーフアー貨物の取り扱いも可能です。(リーフアープラグ72個あり)

*各ICDによって受託禁止アイテムがございます。KAIは事前にご確認をさせていただきます。

【その他】

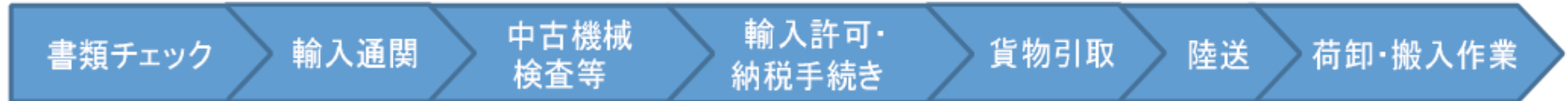
ICD Faridabadを常に起点とする為、

- IHCチャージ（鉄道費用）とICDチャージは常に一定です。
これにより、御社コスト計算がしやすくなります。

航空貨物を当ICDで取扱い、

- 通関後、ニューデリー空港へ転送可能です。

例:輸入作業



- 入出港前の事前書類チェック（通関期間の長期化リスク低減）
- 荷卸しまでの一貫作業（トータルでの時間短縮・手間削減）
- 輸出入各スキームに関する事前アドバイス及び通関手配
（中古機械通関・親子間取引・ハイシーセールス・SEZ通関等）
- 鴻池グループ現地法人＋代理店を活用し、最適なスケジュールで本船手配
- 簡単な荷卸し・搬入作業も品質・安全管理
- 航空貨物も取扱い可能

【保有車輛】

- トレーラー（40'フィート対応） 50台（ACTL社保有）
- 11トントラック 2台（自社保有）



【ケーススタディー】

- ムンバイ工場からハリアナ州デポまで「普通トラック」を使用するが、トラックサイズが一定せず平車もあり、盗難・水濡れ・ダメージが多数発生

解決策は



- 常にコンテナドレージと海上コンテナを使用し、コンテナには常にシール
- これにより、盗難・水濡れ・ダメージが減少
- また、商品積載率が常に一定

**ICD運営会社と提携している
KAIだからできる提案です!!**



4-④ . 倉庫事業

- ICD Faridabad内に、保税機能を持った倉庫を保有
- ICDバン詰め・デバン作業が可能
- ICD外でも、お客様のニーズに合わせて様々な倉庫を提供可能



4-⑤ . 梱包事業

- ICD Faridabad内での梱包作業
- 出張梱包
- 強化ダンボールによる梱包提案



- 自社エンジニア部門による、国内外での設備解体及び据付作業
(ご予算に応じ、日本人SV・インド人SVの使い分けが可能)
- 輸出地における中古機械検査及び書類作成のサポート
- 輸入通関時に問題になりがちな、銘板や梱包方法まで一貫してチェック
- 鴻池グループ現地法人+代理店を活用し、大型船手配も可能
- 一貫作業により、工場立ち上げの進捗に合わせてスケジュール調整が可能
(本船をずらす・港湾での保管・輸出地やインド国内での保管)
- 床レベルチェック・墨打ち、配管加工・電気・エアー接続、アンカー打ち等
- 日本製道工具一式をインドに保有 (マネサール・チェーンナイ)

4-⑥ . エンジニアリング・ODC事業



4-⑦ 鉄道輸送事業

- ICDオペレーションノウハウを活用
- 国内鉄道輸送を活用



【ケーススタディー】

現在

在来船

+

長距離トレーラー

解決策は



計画

在来船

+

鉄道

+

近距離トレーラー

**ICD運営会社と提携している
KAIだからできる提案です!!**

4-⑦ . 鉄道輸送事業



4-⑦ . 鉄道輸送事業





5 . お問い合わせ

- ①社名 KONOIKE ASIA (INDIA) PVT. LTD. グルガオン本社
- ②資本金 6,000万ルピー
(鴻池運輸 95%、コウノイケ・ SHIPPING 5%)
- ③代表者 田邊嗣朗 (Managing Director)
- ④設立 2012年4月

⑤連絡先

電話 +91-124-438-0273/74

FAX +91-124-438-0275

携帯 +91-99-5800-9227 (田邊)

メール tanabe.sh@jpb.konoike.net

